



新和会
まさはた
巻幡 伸一
しんいち

尾道市の経済対策と まちづくりについて

問 因島商工会議所より提出された「不況対策に関する請願」についての計画策定を伺います。

答 尾道市中小企業融資制度の貸出利率の0.2%引き下げや保証料の全額相当補助制度を再度利用可能にし、他の請願事項についても有効な方策を検討します。

問 女性の社会参加の受け皿をつくる政策を考えていますか。

答 出産後も子育てと仕事が両立できる条件を整えることが重要です。産休・育休後の職場復帰や育児・介護サポートへの取り組みを事業所等へ働きかけます。

問 市・県営産業団地として分譲用地がないので、新たな造成計画を促進してはどうですか。

答 産業団地適地を探す取り組みを行うとともに県への要望も粘り強く行っています。

問 瀬戸田サンセットビーチ周辺設備をリニューアルし、サイクリング基地と位置づけた整備計画の内容を伺います。

答 サイクリング客用の自転車保管庫とカヌーの格納庫を新設し、管理棟をリニューアルします。駐車場を拡張して地元産品が販売できる「道の駅」的空間を整備します。

小中学校の統合について

問 (仮称) 因島南小学校の予算内容と今後の進め方について伺います。

答 屋内運動場建設工事費と進入道路の用地・移転費です。

問 因島南地域の小学校統合は、3地域から一定の理解を得たと捉え、平成27年4月の統合に向けて2カ年で地域や保護者と一緒に校則や通学対策など取り組んでまいります。

市役所本庁舎の整備計画について

問 庁舎は築52年経過しており、耐震性能が十分ではないと思えますが、今後の取り組み及び財政計画について伺います。

答 耐震診断結果では、震度6強〜7の地震により倒壊又は崩壊する危険性が高いと報告されています。今後は、庁内に関係部門からなる組織を編成し、さらに第三者検討委員会を組織し、整備の方向性について議論をしていただき、庁舎整備の費用財源は合併特例債の活用を検討すべきであろうと考えています。



市民連合
しろま
城間 和行
かずゆき

財政問題について

問 尾道市長は、国による地方公務員給与に関わる地方交付税の一方的削減に対し、地方自治の観点からどういった見解をお持ちでしょうか。

答 地方の固有の財源である地方交付税を地方公務員の給与削減のために用いることは、地方分権の流れに反し、地方の財政自主権を侵すもので、遺憾であるといわざるを得ません。

問 尾道市分の地方交付税への影響額はどの程度になると予想されていますか。

答 3億7000万円程度の減額になると予想しています。

問 国は生活保護基準切り下げを発表しています。尾道市はこのことの影響がどういった制度に及ぶと想定しておられますか。

答 生活保護基準額は住民税非課税限度額など他の多くの制度の目安にもなっています。したがって、保育料や高額医療費の自己負担の軽減措置など住民税非課税

を低所得者の負担軽減にあたって参照している制度の利用者にも影響が及ぶ可能性があります。

問 就学援助などにも影響が及ぶことが想定されますが、市としての対応はどう決定されていますでしょうか。

答 国からの新しい生活保護基準の通知を受けて、検討を行う予定です。

障害者福祉について

問 「障害者自立支援法」から「障害者総合支援法」への移行による特徴的な制度改正の内容についてお示しください。

答 「障害者総合支援法」の特徴的な制度改正としましては、難病患者の方を障害福祉サービスに加える点です。対象疾病は「難治性疾患克服研究事業」の対象である130疾患と関節リウマチです。

「体罰」問題について

問 「体罰容認論」に対する市教委の考えをお聞かせください。

答 教育委員会としても、教職員への「これくらいは許されるだろう」「これは指導の一環である」といった甘い認識は絶対に許さず、「体罰は決してあってはならない」と校長会等で指導しているところです。



新風クラブ
すぎはら
杉原 孝一郎
こういちろう

市長の考えるまちづくりの 具体的青写真の有無について

問 市長がどんなまちづくりをしたいのか、市民も議会もよくわかりません。まちづくりは抽象的文言で説明するのではなく、具体的に明示すべきと思いますが、なぜ、それができないのですか。

答 総合計画において、目指すべき方向を明確にし、代表的な事業を掲載するとともに成果指標を設定しています。そうした総合計画に基づいた事業を年次計画により着実に実施し、尾道をさらに前進させるため新たな施策を展開しています。市民が本市に住んでいることを誇りに思うまちづくりに努めます。

世界一の桜のまちづくりプランは一体どうなったの！

問 桜は400〜500種類あります。尾道では年間7カ月以上桜を咲かせることができます。そんなまちは世界にありません。世界で唯一の桜が咲き続けるまちを作ろうと、これまで2回質問し、大いに参考にするとの答弁をもらって

ます。その後、何の音沙汰もありませんが、本気でやる気がありますか。

答 今後も地域の中で桜を大切にしていこうと、尾道といえれば桜のまちといわれるよう、市民参加による桜のまちづくりの輪を広げる取り組みを行っていきます。



西國寺の桜

子育てするなら尾道、その具 体的施策について

問 平成20年から25年までの児童福祉予算を見ますと、特段の予算しかありません。子育てするなら尾道、といえる根拠は何ですか。

答 尾道に住みたい、住み続けたいと思っていただけだからです。そのため、まちの魅力を高める総合的なまちづくりを展開し、諸施策を展開しているところです。

「活力あふれる産業が育つ まち」とするために



誠友会
よしわ
吉和 宏
ひろし

問 造船2014年問題や中小企業金融円滑化法の期限切れ、また来年予定されている消費税率の引き上げを間近にして、利子補給制度の利率上乘せや他業種へ転換する場合の総合的な支援策等について見解をうかがいます。

答 利子補給制度の利率上乘せについては、今後必要に応じて検討していきます。他業種への転換の際の支援については、企業からの要望に応じ、国の制度などを活用した個別の対応に努めていきます。

公共施設マネジメント(ファシリテイマネジメント)について

問 最近、新しい経営管理方式(ファシリテイマネジメント)を取り入れる自治体が増えていきます。本市も、次世代に対する責任として早急に取り組むべきと考えますがいかがでしょうか。

答 平成20年度に事務事業総点検を行い、見直しが必要な施設について出来ることから取り組

みを着実に進めてきました。今後は、個別の視点ではなく、ファシリテイマネジメントの視点で、施設情報の一元化、共有化を進めつつ、効率的なシステムの構築に向けて研究していきます。



築52年の市役所本庁舎

学校からいじめをなくす ために

問 徳島県でいじめを未然に防ぐことを目指した予防教育が行われています。これは、日本では初めての教育ということですか。今後、この教育を導入する考えはありますか。

答 本市中学校においては、既に保健体育の時間に飲酒や喫煙、薬物乱用の予防として、これらの問題が実際に起こる場面を想定し、それを断る力を身につけるなど、適切に対処する学習活動を取り入れています。今後は、いじめ予防にこの予防教育がどのように生かせるか研究していきます。



公明党
あらかわ
荒川 京子
きょうこ

まちづくりの基本姿勢について

問 市長は「遺功を見つめ直しながら、本市の持つ文化・風土などの資源を最大限に生かした風格のあるまちづくり」をするとありますが、「風格」、また「おのみちらしさ」についての思い、考え、また「イベント」全般に対してのお考えを伺います。

答 「風格」と「おのみちらしさ」は伝統を生かし、文化遺産を受け継いでいくまちづくりを推進すること、都市としての「風格」が醸成されると思っています。

各種イベントは、いずれも地域コミュニティの強化や郷土愛の醸成、にぎわいの創出や知名度の向上などによる経済の活性化など、さまざまなる形で市民の皆様には波及効果があるものと思っています。また本市の継続発展を基本として取り組んでおり、平成26年度の「瀬戸内しまのわり2014」についても、瀬戸内の十字路の拠点性をより高め、企業にも人にも魅力あふれるまちづくりにつなげていく事業にしたいと考えています。

ます。

防災・減災について

問 市民への意識啓発や、自主防災組織の立ち上げ・防災訓練など地域の体制整備に対する取り組みや方向性、今後のお考えはいかがでしょうか。

答 市民一人ひとりの平時からの備えと地域が一体となった自主防災活動が大切で、自助、共助の必要性について広報するほか、出前講座の実施などにより啓発に努め、防災マップを作成、沿岸部の公施設に海拔表示版を設置、自主防災組織を対象とした防災資機材の購入補助制度を設けるよう考えています。

健康対策について

問 子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌の3ワクチンの接種は重要であり、平成25年度からの定期予防接種化による影響、また妊婦健康診査の公費助成の予定について伺います。

答 予防接種法に位置づいた定期接種になることで、対象となる方には、無料で受けられるとともに、健康被害に対する国の救済制度も確保されます。妊婦健康診査も公費助成の継続となります。



Withおのみちの声
このみや
二宮 ひとし
に

土居咲吾の顕彰について

問 咸臨丸で福澤諭吉らと渡米した土居咲吾を顕彰することは尾道の風格づくりへの近道と考えますが、名誉市民としたり、銅像を建立したり、市民や観光客の目に見える形で顕彰する考えはありませんか。また海外進出を考える市内企業を支援するため、翻訳、通訳サービスを支援する仕組みを設ける考えはありませんか。

答 先人を顕彰する取り組みはこれまでさまざま実施してきました。今後その方を顕彰するにふさわしい場所でもふさわしい形を取り組めます。また翻訳・通訳サービスは公益財団法人ひろしま産業振興機構国際ビジネス支援センター等に本市も補助金、負担金の支援を行っており、より多くの市内企業に活用いただくよう努めてまいります。

ラジオ体操の普及について

問 ラジオ体操は3分間で400個以上の筋肉を動かす、

その普及は市民の健康とともに健康保険事業の支出抑制や参加者の交流、安否確認にもつながるとNHKの番組が紹介していました。ラジオ体操や市民考案の健康体操を普及させるために支援する考えはありませんか。

答 新年度から策定する「健康おのみち21」の中で、ラジオ体操や健康づくり体操の普及を含め、さまざまな施策の推進を予定しています。



ふれあい動物園について

問 尾道に子どもたちも喜ぶ観光施設を増やすため、動物園をつくる考えはありませんか。ねずみだけ、猫だけ、うさぎだけといった小動物とのふれあい動物園を商店街の空き店舗等に民間業者を誘致する方法も含め検討する考えはありませんか。

答 市で整備するには多くの課題があり、民間参入による展開も含めて、今後、研究してまいります。



日本共産党
寺本 真一
てらもと しんいち

市内経済と市民の状況認識は

問

政府が発表した「平成24年経済センサス」と尾道商工会議所が発表した「平成24年12月期の経済動向調査」は、いずれも市内経済が大変厳しい状況にあることを示しています。

新年度の尾道市の状況についてどのような認識をお持ちですか。

答

一部業種では横ばい、または改善がみられるものの、本市の基幹産業である造船関連産業では、今後ともより一層厳しさを増すことが予想され、本市経済は依然として厳しい状況にあると受け止めています。

問

今年度尾道市民には医療保険料と介護保険料が、いずれも大幅に値上げされました。個人市民税の減少にみられるように市民の収入が減る中、支払う各種の社会保険料が逆に増えるという可処分所得の二重の減少は、市民の購買力と意欲を後退させ、市内経済にマイナスの作用をもたらすという認識をお持ちですか。

答

平成24年度は、所得の減少や各種保険料の改定により、市民の消費意欲に一定の影響を及ぼしたものと考えています。

問

尾道市の高齢化の背景に、毎日入りたい風呂も、週3回にするなど、やっとの思いでくらししている、このようなお年寄りを大勢みることができ、そのような認識はお持ちでしょうか。

答

食費や光熱水費を節約し、生活している方がおられることは認識しています。

国保と介護の負担軽減を

問

健康と福祉の保持は、地方自治の本旨です。市として国保料を値上げ前に戻し、所得の低い人を対象にした介護サービスの利用料の助成制度をつくり、真に困っている市民のくらしを応援するべきだと思えますが、市長の所見を伺います。

答

国保料は、支出の見込みから収入見込額を差し引き、不足額を保険料として賦課徴収しています。介護サービス利用料につきましては、現在実施している以上の軽減は考えていません。

委員会活動報告

《瀬戸内しまなみ海道通行料金等調査特別委員会要望活動》

瀬戸内しまなみ海道の通行

料金は、NEXCOの料金水準を参考に、平成26年度から全国共通の水準にすることを目指すという基本方針が発表されています。

瀬戸内しまなみ海道通行

料金等調査特別委員会(福原謙二委員長)では、基本方針の早期実現並びに市内間移動に伴う通行料負担軽減について、要望活動を実施しました。地元選出国会議員のほか、国土交通省道路局長、審議官、高速道路課長に地域の実情を伝え、意見交換を行いました。

要望活動

平成25年1月28日、29日

要望先

◇国土交通大臣、国土交通政務官、国会議員

要望項目

「今後の本四高速料金の基本方針」の早期実現並びに市内間移動に伴う通行料負担軽減



※NEXCOとは、日本道路公団の民営化により発足した東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)、西日本高速道路(株)の総称。